宜野湾市立志真志小学校　学校だより

『志真志っ子』 令和５年12月21日号

〈お願い〉「徒歩登校」をしよう！　送迎のための駐停車は1分以内で！

寒い一日ですが、半袖半ズボンの児童もたくさんいて、たくましい志真志っ子達です。12月25日（月）2学期も残り登校日は2日。子ども達と2学期のよいまとめをして、冬休みには入れるように、どの学級も一生懸命学習しています。

授業風景から

↑４年１組の国語の授業で、作った詩を友だちに紹介し合う授業をしていました。おもしろい作品があったので紹介します。

卵焼き　　川端　悠元

僕は卵
僕はニワトリから生まれた
僕はそろそろ人に食べられる
無駄な命になりたくない
だから　おいしいと言われたい

僕は卵
卵焼きになって
うまい　と言われたい
卵だって生きているのだ

☆子どもらしい発想や表現と、「無駄な命になりたくない」「卵だって生きているのだ」という分から、精一杯生きるんだ、という生きることの価値のようなものが伝わってきました。挿絵もステキです！

今朝の様子から

↑読み聞かせを聞く１年１組さん

毎週木曜には、多くの保護者ボランティアに支えられて、読み聞かせを実施することができました。ありがとうございました。

３学期もよろしくお願いいたします。

児童の活躍

↑志真志ドリームス（野球部）の４年生が、JAおきなわ宜野湾支店野球っ子大会で準優勝した報告に来てくれました。個人賞（敢闘賞）ももらい大活躍のドリームスの４年生です。準優勝おめでとうございます！